

RealTime Defrag (RTD)

リリース機能は、未使用領域の一部またはすべてを解放します。

コンバイン機能は、データセットの分離した様々なエクステントを再配置して、連続した1つのエクステント、または最大3つまでのエクステントに結合します。

デフラグ機能は、データセットを再配置して、空き領域のエクステントをより大きな連続した空きエクステントに統合します。

Before

After

リリース

コンバイン

デフラグ

ディスク・スペース管理の最高の機会をご提案

24x7 運用で、最適で費用効率の高いディスク・スペース活用を保証

夜間や週末の長時間のデフラグ・ジョブを排除

24 x 7

バックグラウンドで自動的に動作

少しの資源とCPU タイムを使用

ディスク・スペースとアクセス時間の両方を大幅に節約

シミュレーション・モードで可能性のある結果を検査

SIMULATION

拡張アドレス・ボリュームのサポート

x37

ディスク・スペース不足によるジョブの中断を防止

オプション・ライセンスの機能

多重アドレス空間 (MAS) サポートは、DASD 構成にわたって自動的に I/O 活動のバランスを保ちながら、28 個までの DASD ボリュームを並行的に処理することができます。

高速複製オプション (FRO) は、最適な I/O パフォーマンスと最小のデータセットのエンキュー時間をもたらす Flash Copy バージョン 2 と仮想アレイ・デバイスをサポートします。

プリザーブ・ミラー (PM) は、持続的なデータセット運用を伴う z/OS 環境でのビジネス継続性を維持するために Remote Pair Flash Copy を使用しているデバイスの完全なサポートを提供します。

本質的な節約

今日では組織のデータの可用性と信頼性は、その組織の成功には極めて重要です。しかし、システム運用を効率良く維持するために必要な時間を見つけることは、サービス内容合意書を満たすために、データ・センターの資源とその能力をしばしば酷使します。利用可能な資源をより効率良く活用するために、ますます多くのコンピューター・センターが RTD を使って、コンピューター・センターのディスク・スペースを最適化しています。

RTD は不可能を可能にします。すぐに、一日中ディスク・スペースの費用効率が高い最適な利用を経験できます。RTD は、実稼動とオンライン運用に影響を与えることなくディスク・スペースを永続的にそして自動的に最適化します。この方法で、使用者はスペースとより短い処理時間に関して注目に値する節約を達成します。RTD に注目してください、そして採算が取れることをすぐに理解することでしょう。

24 時間対応のディスク・スペースのリカバー

RTD は、迅速に、確実に、そして経済的により多くの既存のディスク・スペースを作り出します。夜中のバッチ処理時間帯や週末の保守時間帯は、しばしば数時間かかるデフラグの実行から解放されます。RTD は、使用者の指示に従ってすべてのディスクを、たとえそれらのディスクが継続的にアクセスされていても、最適化します。この方法で、特に 24x7 運用の場合に、DASD 環境全体の最適管理を実現します。実稼動は中断することなく続きます。そしてディスク・スペース不足が原因での中断は、実稼動に悪影響を与えそして他のアプリケーションのディスクへのアクセスを遮断する削除行為と、同じ程度に過去のものです。

リアル・タイムで自動的に最適化

RTD は、ディスク・スペースが最も効率的な方法で利用されていることを、常に確認します。RTD は中断しません。手作業の関与および費用のかかる事前計画の必要はありません。一度開始すると、RTD は舞台裏で、目立たないように、そして自動的に、継続的に、そして少しずつ動作します。この方法で、ディスクのスペースが最適利用されることを確保できます。費用に関して節約し、ジョブの中断を回避し、そしてファイルにアクセスする時の最善の状態を確保できます。

実稼動の標準化向けのカスタマイズ

RTD は、導入先にとって重要である標準化の基準に従って動作します。それらの基準が、記憶域グループ、ボリューム名またはファイル名、ファイル属性、または SMS クラスにかかわらず、使用者は処理を制御します。パラメーターはいつでもカスタマイズできます、そしてその変更は直ちに実施されます。シミュレーション・モードで、RTD はスケジュールされたアクションを実際に行うことなく、スケジュールされたアクションをレポートします。ディスク・スペースは、アクティブ・モードでそのとき最適化されます。シミュレーション・モードは、アクティブ・モードと並行に稼動できます。この方法で、RTD を新しい状況に少しずつ適合できます。

実績のある効率の良い DASD 管理

RTD は、一段階でデフラグメンテーション、未使用スペースのリリース、そしてファイルのエクステントの削減のような重要な DASD 管理タスクを取り扱います。効率の良い入出力のテクニックが最適なパフォーマンスを確保します。並行して実行するアプリケーションは影響を受けません。RTD のオンライン・レポートを使用して、導入先の達成をモニターできます。一目で、どのくらいのスペースが節約されているか、そしてディスク・スペースの最適使用を検証できます。

株式会社 ブロード

東京 : 〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-30

Tel 03-6205-7463 (代表)

大阪 : 〒531-0071 大阪市北区豊崎3-4-13ショールビル6F

Tel 06-6375-3775 (代表)

Email: broad@broad-corp.co.jp

URL : <http://www.broad-corp.co.jp>

(NO. カ-AD-01-01)